

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 6 区分
 【発行日】平成 27 年 6 月 25 日 (2015.6.25)

【公開番号】特開 2013-233947 (P2013-233947A)
 【公開日】平成 25 年 11 月 21 日 (2013.11.21)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-063
 【出願番号】特願 2012-106400 (P2012-106400)
 【国際特許分類】

B 6 5 B 43/46 (2006.01)

【F I】

B 6 5 B 43/46 A

【手続補正書】

【提出日】平成 27 年 5 月 11 日 (2015.5.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ロータリー式包装機の包袋供給位置の周縁部に、包袋供給機構を配置し、包袋供給機構の包袋を、袋口側を上にして開口させて起立させる包袋開口起立機構を備え、起立した包袋の開口した袋口に一对のヘラを挿入して、包袋の袋底の封止縁に対して、袋口が交差又は平行する方向に選択してヘラを拡開しつつ、ロータリー式包装機側に接近する袋口拡開機構を備えた、ことを特徴とする平袋兼用テトラ包装袋用包装機。

【請求項 2】

ロータリー式包装機の、円盤型ロータの中心から前記包装機の包袋供給位置を結ぶ半径方向の延長線上に、包袋供給機構を配置し、包袋供給機構の包袋を、袋口側を上にして開口させて起立させる包袋開口起立機構を備え、起立した包袋の開口した袋口に一对のヘラを挿入して、包袋の袋底の封止縁に対して、袋口が交差又は平行する方向に選択してヘラを拡開しつつ、ロータリー式包装機側に回転する袋口拡開機構を備えた、ことを特徴とする請求項 1 に記載の平袋兼用テトラ包装袋用包装機。

【請求項 3】

袋口拡開機構のヘラで保持されている包袋の袋口を挟持してロータリー式包装機のクランプアーム側に包袋を受け渡す受渡し機構を備えたことを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の平袋兼用テトラ包装袋用包装機。

【請求項 4】

包袋供給機構内の包袋の封止縁に対して、袋口拡開機構の一对のヘラを結ぶ線が交差又は平行する方向に袋口拡開機構の姿勢を選択可能とする機構を備え、前記袋口拡開機構の姿勢を選択可能とする機構がロータリーアクチュエータ又はリンク機構である請求項 1 又は請求項 2 又は請求項 3 に記載の平袋兼用テトラ包装袋用包装機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0025】

この包袋開口起立機構 10 は、図 4 に示すように、第 1 横回転軸 32 に設けられた回転ア

ーム 3 3 の先端にロッド 3 4 が水平方向に取付けられると共に、前記回動アーム 3 3 に添ってリフター 3 5 が取り付けられている。回動アーム 3 3 が回動し、下部位置では前記包袋捲り上げ吸盤 1 1 A から包袋 6 を受け取り、上部位置では包袋 6 の袋口 1 2 を上にして起立させ、閉じたヘラ 1 4 A、1 4 B が挿入できる程度に袋口 1 2 を開口する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 3】

